

『伊能忠敬研究』 第9号 目次一覧

■頁 表紙は -1、表紙解説・目次は 0 としています。
 ■凡 例 [ジャンル] ●=日記 ■=史料・資料 ◎=伊能忠敬 ○=周囲の人物 △=史跡めぐり
 [表 題] 《 》=誤記の訂正 例：伊能図探究 第一〇号 伊能図見て歩き (三) 《(四) 正当》
 []=内容の注記 例：伊能家文書紹介 十一 その二 枇榔嶋〔日向国臼杵郡〕

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
9号	表紙	1	表紙 伊能忠敬研究 一九九六年秋季号 季刊 史料と伊能図「伊能図探究」継承 第九号	伊能忠敬研究会	9-1	19960901
		2	表紙図解説 (松浦史料博物館蔵 伊能小図)	渡辺	9-0	
		3	目次		9-0	
	報告	4	伊能忠敬の測量法 (ふじおか たけを・元日立製作所勤務・技術士)	藤岡 健夫	9-1	
					9-3	
	■伊能忠敬 測量日記	5	測量日記の活字化について	渡辺 孝雄	9-3	
			はじめに			
			史料収集についての思い出 戦前に佐原の伊能家を訪れ測量日記を筆写した体験		9-4	
			①石橋重吉「伊能忠敬越前測量に関する沿海日記」			
			②吉田祥朔「伊能翁防長測量日記」			
			③森平太郎「伊能忠敬九州測量日記大分県の部」			
			[表1]活字化された測量日記一覧		9-5	
	◎伊能忠敬 Q & A	6	忠敬交友録	編集部	9-7	
			司馬江漢 銅版画の始祖			
			大槻玄沢			
			佐藤一斎《一斎 正当》			
会田安明						
江川太郎左衛門英毅〔江川英龍の父〕						
近藤重蔵						
間宮林蔵						
榎本円兵衛(榎本武揚の父) もと箱田良助						
楯取魚彦(かとり・なひこ)						
		蜀山人				
		菅茶山〔かんさざん〕				
		久保木清淵				
	7	忠敬の測った富士山の高さ	佐久間 達夫	9-8		
	8	小松藩の松茸	伊藤 栄子	9-8		
	9	第一回例会に参加して(一) 「四千万歩も一歩から」 (まえた さちこ・都立大学勤務)《こうこ 正当》	前田 幸子	9-9		
			9-10			
	10	第一回例会に参加して(二) 現在に生きている伊能忠敬 (とよしま ただし・京都市アバンティホール館長)	京都・豊島 正	9-10		
◎伊能家文 書紹介	11	伊能家文書紹介〔書簡〕二 坂部貞兵衛の書簡(二)	安藤 由紀子	9-11		
		久留米から日田迄の筑後川流域地図		9-14		
	12	伊能家文書紹介〔書類〕二 箱田良助の誓約書 榎本家〔箱田良助〕と伊能家の家系図 榎本武揚の妻多津の妹(鑑〔カン〕)は、伊能多嘉の 継母(カンは、多嘉の父伊地知季珍の後妻)	伊能 陽子	9-15 9-16		
●拳母藩大 庄屋鈴村家 の記録〔文 化08辛未年 第七次測量 (1811)〕	13	伊能測量の地域史料 拳母城下の大庄屋鈴村家の記録(二)	編集部	9-18		
	14	諸侯の依頼による地図仕立て《(一)》	渡辺 一郎	9-21		
■伊能忠敬 測量日記	15	連載 第六次測量日記(三)〔土佐穴喰～土佐鈴浦〕1808.05.14～1808.06.16(文化05.04.19～文化05.05.23) 阿波領の測量を終り、国境を越えて土佐の海岸沿いに室戸まで	佐久間 達夫	9-24		
伊能図探究	16	伊能図探究 第九号 伊能図見て歩き(三)	伊能日本図探究会	9-28		
		松浦史料博物館の大・中・小図	渡辺 一郎			
		図1 松浦史料博物館蔵 大図(長崎附近) 長崎市立博物館の諸図(長崎)		9-29 9-30		

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
9号	伊能図探究	16	図2 松浦史料博物館蔵 大図 (沓岐)	伊能日本図探究 会 渡辺 一郎	9-31	19960901
			図3 松浦史料博物館蔵 伊能小図 (部分)		9-32	
			図4 松浦史料博物館蔵 西海海路図 (中図)		9-33	
	奥付	17	研究会入会案内・投稿規定・編集後記 (渡)	(渡)	9-33	
			第一回例会は六月二三日に開催、当時の会員七四名のうち、四七名の出席を得て大盛会でした 会員数八月末一〇〇名となる。大台乗せに乾杯			
	18	1996年9月1日発行 伊能忠敬研究会	編集発行人 渡辺 一郎	9-33		
	19	裏表紙 (英文目次)		9-34		